

生活基盤施設耐震化等事業計画 中間評価

令和7年3月21日

生活基盤施設耐震化等事業計画

計画の名称	三重県における水道事業基盤の強化推進及び水道施設の強靱化推進										
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）				交付対象	三重県企業庁、桑名市、鳥羽市、津市、伊賀市、松阪市、伊勢市、鈴鹿市、名張市、志摩市、紀北町、菟野町、南伊勢町、多気町、大台町、度会町、大紀町（16市町、企業庁）					
計画の目標	三重県企業庁の送水区域内、伊賀市内及び松阪市内において水道事業基盤の強化推進を図るとともに、三重県企業庁の送水区域内、桑名市、鳥羽市、津市、伊賀市、松阪市、伊勢市、鈴鹿市、名張市、志摩市、紀北町、菟野町、南伊勢町、多気町、大台町、度会町及び大紀町内において水道施設の耐震化や老朽化対策を推進すること等により災害に強いまちづくりをめざす。										
計画の成果目標（定量的指標）	<p>1 桑名市、度会町及び大紀町によるクリプトスポリジウム等病原性原虫対策率（%）（R2年度末：36.3% → R7年度末：37.1%）</p> <p>2 伊勢市、紀北町、多気町、及び大紀町における緊急遮断弁整備率（%）（R2年度末：28.9% → R7年度末：53.3%）</p> <p>3 鳥羽市、伊賀市、伊勢市、志摩市、紀北町、名張市及び大紀町における重要施設に接続する管路の耐震適合率（施設数ベース）（%）（R2年度末：9.8% → R7年度末：14.4%）</p> <p>4 津市、度会町及び大紀町における浄水施設の耐震適合率（%）（R2年度末：30.8% → R7年度末：34.0%）</p> <p>5 津市、多気町、度会町及び大紀町における配水池等の耐震適合率（%）（R2年度末：52.3% → R7年度末：60.0%）</p> <p>6 津市及び松阪市における管路の耐震化率（総延長ベース）（%）（R2年度末：14.1% → R7年度末：16.7%）</p> <p>7 三重県企業庁、桑名市、松阪市、鈴鹿市、志摩市、菟野町及び多気町における管路の耐震化率（基幹管路ベース）（%）（R2年度末：23.2% → R7年度末：25.8%）</p> <p>8 津市及び松阪市における管路の耐震適合率（総延長ベース）（%）（R2年度末：49.9% → R7年度末：52.4%）</p> <p>9 三重県企業庁、桑名市、松阪市、鈴鹿市、志摩市、菟野町及び多気町における管路の耐震適合率（基幹管路ベース）（%）（R2年度末：41.9% → R7年度末：44.5%）</p> <p>10 伊賀市における遠隔監視施設の統整備率（%）（R2年度末：60.0% → R7年度末：60%）</p> <p>11 三重県企業庁における大里浄水場施設能力（%）（R2年度末：0% → R7年度末：100%）</p> <p>12 三重県企業庁における長良川水系取水・導水施設能力（%）（R2年度末：0% → R7年度末：0%）</p> <p>13 三重県企業庁における計画に対する送水管路布設延長（%）（R2年度末：0% → R7年度末：0%）</p> <p>14 南伊勢町及び大台町における緊急時用連絡管整備率（%）（R2年度末：17.1% → R7年度末：100%）</p> <p>15 伊賀市及び松阪市における統整備が必要な浄水施設、送配水施設の整備率（%）（R2年度末：0% → R7年度末：100%）</p> <p>16 津市における社会的影響が大きく公共性が高い施設に接続する管路の耐震適合率（施設数ベース）（%）（R2年度末：1.3% → R7年度末：1.3%）</p> <p>「重要給水施設配水管」の第2欄「（2）厚生労働大臣が認める重要給水配水管事業」に規定する事業</p> <p>17 鳥羽市における貯留施設の整備率（%）（R2年度末：0% → R7年度末：100%）</p>										
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値						備考	
				当初現況値 (令和3年度当初)	中間目標値 (令和5年度末)	最終目標値 (令和7年度末)					
1	クリプトスポリジウム等病原性原虫対策がされた区域の計画給水人口（人）／計画給水人口（人）			36.3%	37.1%	37.1%					
2	緊急遮断弁整備済みの配水池（ランクA）（箇所）／総配水池数（ランクA）（箇所）			28.9%	37.8%	53.3%					
3	耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数（箇所）／総重要施設数（箇所）			9.8%	12.5%	14.4%					
4	耐震対策の施されている浄水施設能力（m3／日）／全浄水施設能力（m3／日）			30.8%	31.4%	34.0%					
5	耐震対策の施されている配水池容量（m3）／配水池総容量（m3）			52.3%	54.7%	60.0%					
6	耐震管路延長（m）／管路総延長（m）			14.1%	15.9%	16.7%					
7	耐震管路（基幹管路のみ対象）延長（m）／基幹管路総延長（m）			23.2%	24.6%	25.8%					
8	耐震適合性のある管路延長（m）／管路総延長（m）			49.9%	51.6%	52.4%					
9	耐震適合性のある管路（基幹管路のみ対象）延長（m）／基幹管路総延長（m）			41.9%	43.5%	44.5%					
10	統整備を行った遠隔監視システム数（系統）／統整備を計画する遠隔監視システム数（系統）			60.0%	60.0%	60.0%					
11	浄水場施設能力（m3／日）／計画浄水場施設能力（m3／日）			0.0%	100%	100%					
12	取水・導水施設能力（m3／日）／計画取水・導水施設能力（m3／日）			0.0%	0.0%	0.0%					
13	送水管路延長（m）／計画送水管路延長（m）			0.0%	0.0%	0.0%					
14	整備された緊急時用連絡管延長（m）／整備を計画する緊急時用連絡管総延長（m）			17.1%	82.8%	100%					
15	統整備された浄水施設、送配水施設数（箇所）／統整備を計画する浄水施設、送配水施設数（箇所）【統整備後】			0.0%	0.0%	100%					
16	耐震適合性のある管路による給水を受ける公共性が高い施設数（箇所）／公共性が高い施設総数（箇所）			1.3%	1.3%	1.3%					令和3年度の単年度事業
17	整備済の貯留能力／災害時に必要相当分の貯留容量（%）			0.0%	0.0%	100.0%					
全体事業費 (A+B+C+D)	30,339,002千円	A	23,004,651千円	B	7,334,351千円	C	0千円	D	0千円	E	0千円
全体交付額 (A+B+C+D)	7,362,475千円	A	5,804,588千円	B	1,557,887千円	C	0千円	D	0千円	E	0千円

生活基盤施設耐震化等事業計画に係る中間評価

1 交付対象事業の進捗状況														
A 水道施設等耐震化事業														
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況
							R3	R4	R5	R6	R7			
1	水道	一般	桑名市水道	高度浄水施設	高度浄水施設整備事業(上野浄水場橋ろ過施設整備)	桑名市						-	-	継続
2	水道	一般	桑名市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長0.9km(管種DCIP-NS)	桑名市						687,940	164,796	継続
3	水道	一般	鳥羽市水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化5.50km	鳥羽市						1,104,000	276,000	継続
4	水道	一般	鳥羽市水道	貯留施設	管身耐震性貯水槽整備40a2	鳥羽市						130,000	65,000	継続
5	水道	一般	鳥羽市水道	貯留施設	管身耐震性貯水槽整備40a3	鳥羽市						130,000	65,000	継続
6	水道	一般	鳥羽市水道	貯留施設	管身耐震性貯水槽整備10a3	鳥羽市						50,000	25,000	継続
7	水道	一般	津市水道	基幹水道構造物の耐震化事業(補強)	配水池耐震補強(河辺配水池、高野配水池)	津市						221,582	71,002	継続
8	水道	一般	津市水道	基幹水道構造物の耐震化事業(改築・更新)	配水池更新(中野受水場)	津市						230,894	57,723	継続
9	水道	一般	津市水道	老朽管更新事業(CIP)	更新管路延長4.92km(管種DCIP-GX, DCIP-NS)	津市						2,585,217	1,104,168	継続
10	水道	一般	津市水道	老朽管更新事業(DIP)	更新管路延長4.15km(管種DCIP-GX, DCIP-NS)	津市						1,529,976	413,815	継続
11	水道	一般	津市水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化4.28km	津市						-	-	事業計画変更により削除
12	水道	一般	伊賀市水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化9.11km	伊賀市						1,693,840	362,761	継続
13	水道	一般	伊賀市水道	基幹水道構造物の耐震化事業(改築・更新)	配水池更新(2箇所)	伊賀市						-	-	事業計画変更により削除
14	水道	一般	伊賀市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長2.89km(管種DC-GX)	伊賀市						-	-	採択要件を満たさないため単独費用で事業実施
15	水道	一般	紀北町水道	緊急遮断弁	緊急遮断弁の整備(1箇所)	紀北町						33,000	8,250	継続
16	水道	一般	紀北町水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化0.57km(管種HPE・DIP-GX)	紀北町						60,879	11,804	完了
17	水道	一般	松阪市水道	老朽管更新事業(CIP)	更新管路延長3.40km(管種DCIP-GX等)	松阪市						1,311,000	437,000	継続
18	水道	一般	松阪市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長3.00km(管種DCIP-NS)	松阪市						1,260,000	420,000	継続
19	水道	一般	伊勢市水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化6.29km	伊勢市						1,060,698	253,509	継続
20	水道	一般	伊勢市水道	緊急遮断弁	緊急遮断弁の整備(1箇所)	伊勢市						14,000	3,000	完了
21	水道	一般	鈴鹿市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長3.40km(管種DCIP-NS)	鈴鹿市						1,497,959	299,668	継続
22	水道	一般	菰野町水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長4.576km(管種VP)	菰野町						453,301	83,890	継続
23	水道	一般	名張市水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化3.72km	名張市						156,635	39,158	継続
24	水道	一般	志摩市水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化15.22km	志摩市						483,107	94,187	継続
25	水道	一般	志摩市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長13.04km(管種DCIP-GX, NS)	志摩市						835,066	238,154	継続
26	水道	一般	南伊勢町水道	緊急時用連絡管	緊急時用連絡管1,521a	南伊勢町						90,000	22,500	継続
27	水道	一般	多気町水道	緊急遮断弁	緊急遮断弁の整備(3箇所)	多気町						91,100	21,525	完了
28	水道	一般	多気町水道	基幹水道構造物の耐震化事業(補強)	配水池耐震補強(中央2号配水池)	多気町						192,025	7,012	完了
29	水道	一般	多気町水道	基幹水道構造物の耐震化事業(改築・更新)	配水池更新(4池)	多気町						653,932	11,580	継続
30	水道	一般	多気町水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長2.71km(管種DIP-GX)	多気町						337,811	90,516	継続
31	水道	一般	大台町水道	緊急時用連絡管	緊急時用連絡管1,290a	大台町						102,798	24,628	完了
32	水道	一般	度会町水道	高度浄水施設	高度浄水施設整備事業(川上浄水場橋ろ過施設整備)	度会町						250,675	58,575	完了
33	水道	一般	度会町水道	緊急遮断弁	緊急遮断弁の整備(4箇所)	度会町						-	-	事業計画変更により削除
34	水道	一般	度会町水道	基幹水道構造物の耐震化事業(補強)	配水池耐震補強(注連池配水池、長原配水池施設)	度会町						73,539	10,322	継続
35	水道	一般	度会町水道	基幹水道構造物の耐震化事業(改築・更新)	配水池更新(3池)	度会町						-	-	簡易水道等施設整備費国庫補助事業で実施することに変更
36	水道	一般	大紀町水道	緊急遮断弁	緊急遮断弁の整備(3箇所)	大紀町						69,273	16,865	継続
37	水道	一般	大紀町水道	基幹水道構造物の耐震化事業(補強)	ろ過池及び配水池耐震補強(唐古・米ヶ谷浄水場、七郎・塚本配水池施設)	大紀町						250,332	32,114	継続
38	水道	一般	大紀町水道	高度浄水施設	高度浄水施設整備事業(配水浄水場橋ろ過施設整備)	大紀町						65,250	16,312	継続
39	水道	一般	大紀町水道	重要給水施設配水管	配水管耐震化1.25km	大紀町						45,540	11,055	継続
40	用供	一般	三重県企業庁(北牟婁)	水道管路緊急改善事業	更新管路延長13.8km(管種DIP)	三重県						5,094,332	955,909	継続
41	用供	一般	三重県企業庁(南勢志摩)	水道管路緊急改善事業	更新管路延長13.8km(管種DIP)	三重県						5,094,332	955,909	継続
合計											22,845,701	5,772,798		
A-2 水道施設等耐震化事業(「重要給水施設配水管」の第2欄「(2)厚生労働大臣が認める重要給水配水管事業」に規定する事業)														
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	採択基準への適合					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況
							要件イ		要件ウ					
							配水対象施設	左記を対象と考える理由	配水本管からの分岐(該当○、非該当×)	左記が○の場合、上流の配水本管の耐震化(完了○、着手×)	左記が×の場合、A-1のうち関係する事業の番号を記入			
1	水道	一般	津市水道	津市耐震化事業	更新管路延長 0.16km(管種DCIP GX)	津市	成美小学校	児童数が多いなど社会的影響が大きく公共性が高いため	○	○		158,950	31,790	継続
2	水道	一般	津市水道	津市耐震化事業	更新管路延長 0.59km(管種DCIP GX)	津市	白山中学校、八ツ山小学校、家城小学校、白山高等学校	児童数が多いなど社会的影響が大きく公共性が高いため	-					継続
合計											158,950	31,790		
B 水道事業運営基盤強化推進等事業														
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況
							R3	R4	R5	R6	R7			
1	水道	一般	伊賀市水道	遠隔監視システム整備費	遠隔監視システム整備(中央監視制御システム統合)	伊賀市						500,000	100,000	継続
2	水道	一般	伊賀市水道	水道施設再編推進事業	水道施設の統合整備事業(送配水施設)	伊賀市						-	-	R8年度以降に先送り
3	水道	一般	松阪市水道	水道施設再編推進事業	整備施設数1施設(再編前3施設)	松阪市						384,340	61,000	継続
4	用供	一般	三重県企業庁	特定広域化施設整備費	取水導水施設整備、浄水場整備、送水管布設	三重県						6,450,011	1,396,887	継続
合計											7,334,351	1,557,887		
C 官民連携等基盤強化支援事業														
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況
							R3	R4	R5	R6	R7			
合計											0	0		
D 水道事業におけるIoT活用推進モデル事業														
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況
							R3	R4	R5	R6	R7			
合計											0	0		
E 生活基盤施設耐震化等効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	進捗状況
							R3	R4	R5	R6	R7			
合計											0	0		

2 事業効果の発現状況、中間目標値の実現状況			
I 事業効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した管路の更新及び避難場所や基幹病院等の重要給水施設への管路を耐震化することにより、管路の強靱化が図られた。 ・浄水場の耐震化や緊急遮断弁の設置により、地震災害時の被害軽減や災害時における水道水の安定的な供給能力の向上が図られた。 	
II 中間目標値の実現状況		中間目標値 中間実績値	目標値と実績値に差が生じた要因
1	クリプトスポリジウム等病原性原虫対策がされた区域の計画給水人口（人）／計画給水人口（人）	37.1% 37.2%	避難場所や基幹病院等の重要給水施設へ至る配水管や浄水場の耐震化等を計画的に実施していることから、これらに関連する評価指標で目標値を実現している。一方、一部事業者において整備対象順位・時期を見直し等、事業計画を変更したことにより、中間実績値が中間目標値を下回る指標が発生した。（同理由により、中間実績値が当初現況値を下回る指標がある。）
2	緊急遮断弁整備済みの配水池（ランクA）（箇所）／総配水池数（ランクA）（箇所）	37.8% 39.3%	
3	耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数（箇所）／総重要施設数（箇所）	12.5% 15.8%	
4	耐震対策の施されている浄水施設能力（m3／日）／全浄水施設能力（m3／日）	31.4% 34.9%	
5	耐震対策の施されている配水池容量（m3）／配水池総容量（m3）	54.7% 47.6%	
6	耐震管路延長（m）／管路総延長（m）	15.9% 16.1%	
7	耐震管路（基幹管路のみ対象）延長（m）／基幹管路総延長（m）	24.6% 27.6%	
8	耐震適合性のある管路延長（m）／管路総延長（m）	51.6% 51.7%	
9	耐震適合性のある管路（基幹管路のみ対象）延長（m）／基幹管路総延長（m）	43.5% 43.3%	
10	統合整備を行った遠隔監視システム数（系統）／統合整備を計画する遠隔監視システム数（系統）	60.0% 60.0%	
11	浄水場施設能力（m3／日）／計画浄水場施設能力（m3／日）	100.0% 100.0%	
12	取水・導水施設能力（m3／日）／計画取水・導水施設能力（m3／日）	0.0% 0.0%	
13	送水管路延長（m）／計画送水管路延長（m）	0.0% 0.0%	
14	整備された緊急時用連絡管延長（m）／整備を計画する緊急時用連絡管総延長（m）	82.8% 72.8%	
15	統合整備された浄水施設、送配水施設数（箇所）／統合整備を計画する浄水施設、送配水施設数（箇所）【統合整備後】	0.0% 0.0%	
16	耐震適合性のある管路による給水を受ける公共性が高い施設数（箇所）／公共性が高い施設総数（箇所）	1.3% 1.3%	
17	整備済の貯留能力／災害時に必要相当分の貯留容量（%）	0.0% 0.0%	
3 今後の方針			
大規模地震災害が発生した場合でも県民の生活に必要な機能を維持するとともに迅速な復旧復興を図れるよう、引き続き、水道事業者及び水道用水供給事業者とともに、事業計画に沿って水道施設の耐震化や老朽化対策等を進めていきます。			